

令和4年度

小学校国語科 授業づくり研修会



1

R4 全国学力調査(知識及び技能)

番号	徳島	全国	比較
1ー	84.1	85.5	-1.4
1二	69.5	68.8	+0.7
3三ア	65.2	65.2	0.0
3三イ	57.6	58.7	-1.1
3三ウ	68.8	67.1	+1.7
3三エ	80.7	77.9	+2.8

配当学年表に示されている漢字を文の中で正しく使う。

漢字や仮名の大きさ、配列に注意して書く。

2

R4全国学力調査(思考力, 判断, 表現力等)

番号	徳島	全国	比較
1三	83.0	84.7	-1.7
1四	44.6	47.7	-3.1
2一(1)	64.8	68.4	-3.6
2一(2)	67.1	70.6	-3.5
2二	65.9	68.3	-2.4
2三	53.1	59.2	-6.1
3一	53.2	59.2	-6.0
3二	34.9	37.7	-2.8

表現の効果を考える。

文章全体の構成や書き表し方などに着目して文や文章を整える。

3

全国学力・学習状況調査の調査結果を踏まえた
学習指導の改善・充実に向けた説明会

令和4年度 小学校国語

4

調査結果のポイント

- 互いの立場を尊重して話し合いを進める上で、必要なことを質問して話の中心を捉えることはできているが、学習指導要領で新たに示された、相手とのつながりをつくる言葉の働きを捉えることに課題が見られる。
- 本調査で初めて取り上げた、文章の構成や展開について感想や意見を伝え合うことを通して自分の文章のよさを見付けることに課題が見られる。

学習指導要領の内容別の主な特徴と指導改善のポイント

[知識及び技能]

言葉の特徴や使い方に
関する事項

- 言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることを捉えることに課題がある。



言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることを捉える指導

5

[思考力、判断力、表現力等]

話すこと・聞くこと

- 必要なことを質問し、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉えることはできている。
- 互いの立場や意図を明確にしながらか計画的に話し合い、自分の考えをまとめることに引き続き課題がある。



互いの立場を明確にしながらか計画的に話し合い、自分の考えをまとめる指導

書くこと

- 文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えることに課題がある。
- 文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けることに課題がある。



文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整える指導
文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付ける指導

読むこと

- 登場人物の相互関係について、描写を基に捉えることはできている。
- 人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすることに課題がある。



人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりする指導

6

課題を踏まえた指導改善のポイント

[知識及び技能]

言葉の特徴や使い方に関する事項

- ① 言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることを捉える指導

[思考力、判断力、表現力等]

話すこと・聞くこと

- ② 互いの立場を明確にしながらか計画的に話し合い、自分の考えをまとめる指導

書くこと

- ③ 文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整える指導

- ④ 文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付ける指導

読むこと

- ⑤ 人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりする指導

課題を踏まえた指導改善のポイント①(言葉の特徴や使い方に関する事項)

問題 1 二

- ① 言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることを捉える指導

調査問題と調査結果

- 4 ④ 友達の意見のよさを伝え、認め合いながら話を進めるため。
- 3 友達の意見のよさを伝え、みんなの意見を一つにまとめるため。
- 2 友達の意見に質問し、認め合いながら話を進めるため。
- 1 友達の意見に質問し、みんなの意見を一つにまとめるため。

正答率
68.9%

反応率
11.3%

反応率
12.3%

反応率
6.1%

徳島県
正答率
69.5%

【解答類型2】

谷原さんや中村さんの発言が友達の意見のよさを伝えるものであることを捉えることができなかつたと考えられます。

中村さん
エなるほど、いいアイデアですね。

谷原さん
【話し合いの様子の一部】
確かに、山下さんの言うとおり、花を植えることは私たちにもできるし、はなやかに、よいと思います。

二【話し合いの様子の一部】で、谷原さんや中村さんが、
——部イや——部エのように発言した理由として、
最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、
その番号を書きましょう。

学習指導要領における内容

〔第5学年及び第6学年〕 知識及び技能

(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項

ア 言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付くこと。

言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることを捉える

言葉には、話し手と聞き手の間に好ましい関係を築き、継続させる働きがあります。特に話し合いにおいては、そうした相手とのつながりをつくる働きのある言葉を適切に用いながら、話し合いを進めていくことが大切です。

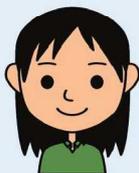
本設問では、話し手の発言の内容を適切に捉えた上で、「確かに」、「なるほど」と発言して、友達の意見のよさを伝え、認め合いながら話し合いを進めることで、話し手と聞き手の間に良好な関係を築きながら、自分の考えを広げたりまとめたりしていくことが求められています。

学習指導に当たっては、話し手と聞き手の間に好ましい関係を築き、継続させる言葉の働きに気付くことができるように、振り返りの場面などで自分たちの話し合いの様子を確かめる活動を設定することが考えられます。



「言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあること」について振り返る

詳細は ▶ 「令和4年度 全国学力・学習状況調査 報告書 小学校 国語」pp.24-25



岡さん

今日の話し合いでは、公園をもっとたくさんの人に気持ちよく使ってもらうために何をしたらよいかについて、みんなのアイデアを聞いて、自分の考えがまとまったよ。ありがとう。



中村さん

私も、みんなの意見を聞いて、自分の考えを広げることができたよ。今日は、いろいろな意見が出て、気持ちよく話し合いが進んでいたね。

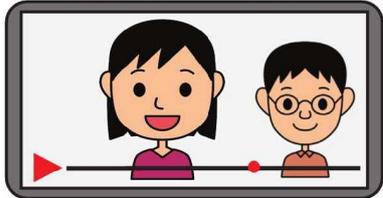


教師

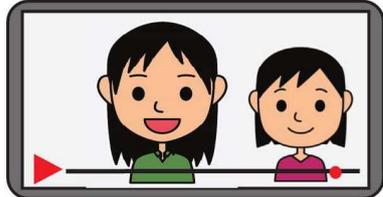
何がよかったのか、自分たちの話し合いを動画で見直してみるとよいですよ。今日の話し合いが気持ちよく進んだのは、どんな言葉を使ったからなのか、言葉に着目してみてください。



【話し合いの様子】



中村さん なるほど、いいアイデアですね。ペンキをぬり直して明るくすると、公園がきれいになるということですね。



岡さん こうして、みなさんの話を聞いてみると、どれも公園をきれいにするためのアイデアですね。



この場面で、どうして中村さんは「なるほど」って言ったの？



前田さんの意見は、自分には考えつかなかった意見だったし、納得できたからだよ。前田さんのおかげで、自分の考えを広げることができたよ。



「なるほど」と言ってもらえたから、私も伝えてよかったと思ったよ。その後、岡さんが、どのアイデアもいいアイデアだと、みんなの意見を認めていたのもよかったね。



友達の考えに共感したり、認めたりする言葉を使うと、話し合いがしやすくなるね。ふだんの会話や他の学習でも大事にしていきたいな。



言葉に着目したよい振り返りができましたね。お互いの考えのよさを認め、それを言葉で相手に伝えていくことで、話し合いが気持ちよく進みやすくなるのですね。

課題を踏まえた指導改善のポイント②（話すこと・聞くこと）

問題 1 四

② 互いの立場を明確にしながら計画的に話し合い、自分の考えをまとめる指導

調査問題と調査結果

四	例	ごみ拾いがよいと思ひます。続けること	みなさんのアイデアや（メモ）から、取り組みやすいという理由で、私は、
ごみ拾い	がむずかしい点について、順番を決め	ごみ拾いがよいと思ひます。続けること	※の印から書きましよう。どちらで行を交えなひで、続けて書きましよう。
かいて協力してもらったたりするよ	かいて協力してもらったたりするよ	かいて協力してもらったたりするよ	
思います。	思います。	思います。	

徳島県
正答率
44.6%

正答率
47.8%

- （正答例）
- 〇「ごみ拾い」か「花植え」かのどちらかを選び、その問題点についての解決方法を考えて書くこと。
 - 〇【話し合いの様子の一部】から言葉や文を取り上げて書くこと。
 - 〇書き出しの言葉に続けて、五十文字以上、八十文字以内にまとめて書くこと。なお、書き出しの言葉は、字数にはふくまない。

話し合いの様子の一部

岡さん こうして、みなさんの話を聞いてみると、どれも公園をきれいにするためのアイデアですね。

中村さん 今までの話し合いで出たアイデアについて、よい点と問題点に分けて（メモ）をしてみました。

アイデア	△よい点 △問題点
ごみ拾い	〇ごみがなくなる
花植え	△はなやかになる
ペンキぬり	△世話を続けることがむずかしい
	△明るくなる
	△できるかどうかは分からない

岡さん みなさんのアイデアや（メモ）から、取り組みやすいという理由で、私は、

（話し合いが続く）

四 岡さんは、【話し合いの様子の一部】の「ごみ拾い」か「花植え」かのどちらかを選んで話そうとしています。あなたが岡さんなら、どのように話しますか。その内容を次の条件に合わせて書きましよう。

○演習 1

次の解答はどこが間違っていますか。メモをしてみましょう。

児童の反応を分析することが、学習指導の改善・充実の鍵となります。

13

(解答類型 1)

公園に花を植えたらいいと思います。理由は、公園をはなやかにすれば、みんなも花から元気をもたらえるからです。

(解答類型 2)

ペンキぬりがよいと思います。ペンキのぬりかたは難しくてもできるか分からないので、大人の人に、教えてもらおうとよいと思います。

(解答類型 3)

ごみ拾いがよいと思います。やり続けようという気持ちをもてば、すぐにできるからです。

話し合いの目的や方向性を確認し、計画的に話し合う

学級全体では、「地域のためにできることについて話し合おう」ということになったけれど、私たちのグループの**話題**と、**話し合いの目的**を確認しよう。



公園が汚れているのが気になるな。公園をきれいにし、もっとたくさんの人に使ってもらいたいな。私たちのグループの**話題**は、「公園をきれいにすること」にしよう。

今回の話し合いの**目的**は、公園をきれいにするために自分たちができることを考えるということだね。



話し合いの方向性と、具体的にどのように進めていくか、確認しよう。**方向性**としては、いろいろな考えを出し合いながら話し合っていきたいね。

異なる意見を自分の考えに生かせるように、例えば「〜という意見もあったが」、「〜という考えもあるけれど」などの表現を用いられるようにすることが効果的。

授業づくりのポイント

異なる意見を自分の考えに生かすためには、このような表現を使えばいいのね。



ごみ拾いがよいと思います。続けることが難しいという**意見もありましたが、…**



(正答例1)
ごみ拾いがよいと思います。続けることがむずかしい点については、**当番を決めてごみを拾ったり、地いきの方にも呼びかけて協力してもらったりするとよい**と思います。

④ 文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付ける指導

調査問題

二例

り	活	い	さ	い	わ
し	動	た	い	こ	た
と	を	り	ば	と	し
こ	、	、	い	を	の
ろ	最	運	委	を	文
所	後	動	員	伝	章
で	の	委	の	え	の
す	だ	員	活	る	よ
	ん	と	動	た	さ
	落	し	で	め	は
	に	て	反	に	、
	具	進	省	南	今
	体	め	し	さ	年
	的	た	こ	の	が
	に	い	と	話	ん
	書	新	を	や	ば
	い	た	書	、	り
	た	な			た

（問い） 島谷さんは、川口さんと伝え合ったことをもとに、自分の文章のよさをふり返り、書くことにしました。あなたが島谷さんなら、どのようなよさを書きますか。次の条件に合わせて書きましょう。

（条件）
 ○【文章2】のよさを書くこと。
 ○【文章2】から言葉や文を取り上げて書くこと。
 ○六十字以上、百字以内にまとめて書くこと。

（正答例）

徳島県
正答率
34.9%



正答率
37.9%

【伝え合いの様子の一部】

島谷さん 私のがんばろうとしていることが伝わるかな。
 川口さん 伝わってきたよ。それは、上級生が話してくれたことや、委員会で活動したことをもとにしているからだね。

島谷さん それはよかった。他に気づいたことはあるかな。
 川口さん 最後の段落がいいね。なぜかというと、最初の段落の内容をより具体的に書いているから、今年ががんばろうとしていることがくわしく伝わってきたよ。

島谷さん ありがとう。自分でもふり返ってみるね。次は、川口さんの文章を読んだ感想を伝えるね。

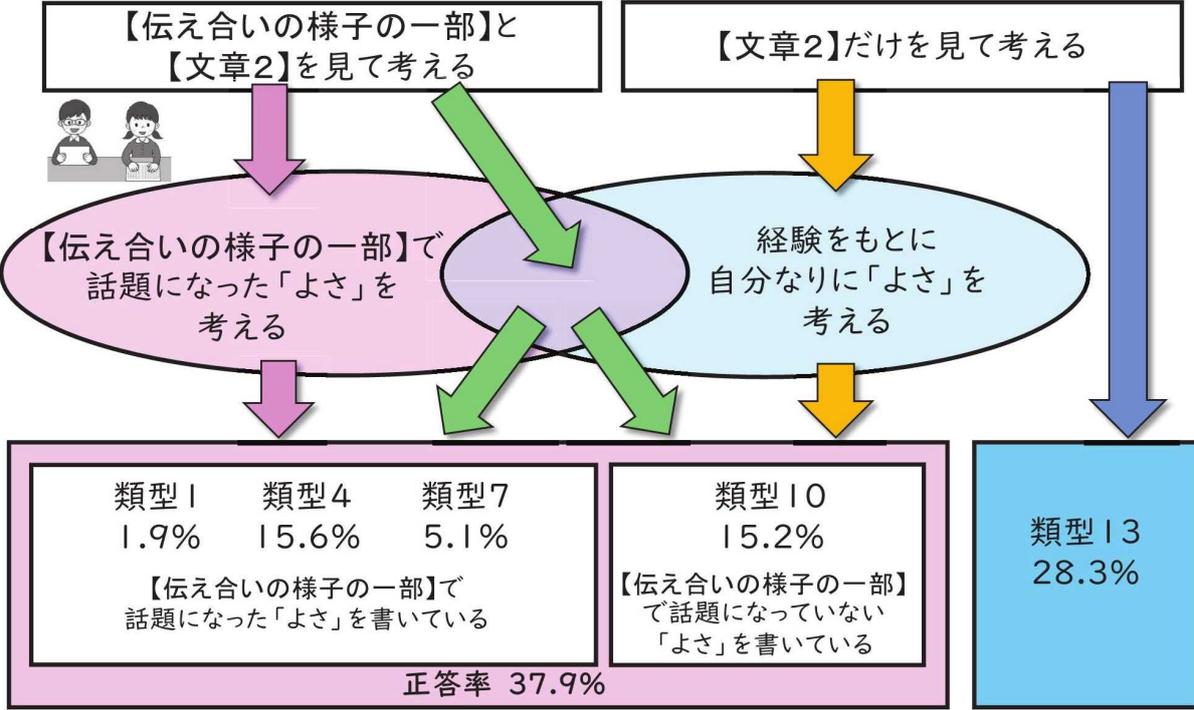
（伝え合いが続く）

二 島谷さんは、川口さんと【文章2】を読み合い、感想を伝え合いました。次の【伝え合いの様子の一部】をよく読み、あとの問いに答えましょう。

児童の思考のプロセスの例
 ～本設問において、児童が文章の「よさ」をどのように考えたか～

（問い） 島谷さんは、川口さんと伝え合ったことをもとに、自分の文章のよさをふり返り、書くことにしました。あなたが島谷さんなら、どのようなよさを書きますか。次の条件に合わせて書きましょう。

〈条件〉 ○【文章2】のよさを書くこと。 ○【文章2】から言葉や文を取り上げて書くこと。
 ○60字以上、100字以内にまとめて書くこと。



調査結果

授業アイデア例（指導事例）

ペアで伝え合っている様子を教師が確認し、その状況に応じて、指導したり評価したりする指導事例。

【小池さんが書いた文章】

外国のことわざ「The first step is always the hardest」というものがある。

「最初の一步がいつもいちばん難しい」という意味だ。ぼくは、一度できないと、すぐにあきらめてしまうことがある。また、最初の一步をふみ出すことをめんどろに思ってしまったところもある。だから、この言葉を「今年の言葉」として、次の二つのことをがんばりたい。

一つは、運動だ。好きなサッカーには進んで取り組むが、苦手な鉄棒からは遠ざかってしまう。今年は「最初の一回」ができてくなくて、あきらめず、練習を続けたい。そして、逆上がりができるようになりたい。

もう一つは、読書だ。今年は長い物語にもちよう戦したい。国語の時間に友達がすすめてくれた本がおもしろそうだったからだ。思い切って、「最初のページ」を開き、最後まで読み切りたい。



小池さん

二つのがんばりたいことが伝わるかな。



古橋さん

「運動」と「読書」だね。がんばりたいことが分かりやすいよ。ことわざがあるのもいいね。

「古橋さんは、書こうとしたことやことわざについても気付いているな。でも、ことわざを最初の段落に書き加えたよさや文章全体の構成のよさについても気付かせたいな。



先生

「小池さんは、推敲のときにことわざを最初の段落に書き加えていましたね。どうしてそうしようと思いましたか。



「自分ががんばろうと決意したきっかけをくれた言葉だったので、文章のはじめに書き加えました。



「そうだったんだ。ことわざの「最初の〇〇」を運動や読書のときにも文書全体を通して繰り返し使っているの、小池さんの「今年、いろいろなことにあきらめずに挑戦したい」という思いが伝わったよ。



ことわざを書き加えてよかった。意識していなかったけれど、最初に「いろいろなことに挑戦したい」という思いを書いて、その後、具体的なことを書いた構成もよかったんだな。



先生

伝え合いを通して、二人ともことわざを書き加えたことのよさを言語化し、文章全体の構成のよさや内容や表現の一貫性を意識して書くことのよさに気付くことができたみたいだな。

授業づくりのポイント

書き手が工夫したところを自ら伝えられるように、教師が下書きから変えた理由を尋ねるなどして書き手に思いを表出させたり、工夫やよさに気付かせたりする。

ペア③

教師が働き掛けることで、内容の共感や表現の工夫についての伝え合いから、文章全体の構成や展開についての伝え合いに高まった例



福田さん

みんなが共感してくれるといいなと思って書いたけれど、うまく書いているか不安だな。



村木さん

頼られる六年生になりたいところがいいね。「じっと」や「そっと」などの言葉がいいね。

このペアは、内容や表現のよさは伝え合っているな。さらに、文章全体の構成や展開のよさを伝え合ってほしいな。働き掛けてみよう。



村木さん

よい感想ですね。村木さんは、どうして、そう思いましたか。



村木さん

入学した時の一年生の様子を詳しく書いているから、自分たちががんばらなければと思ったことがよく分かります。「小さな目から大きなきん張」や「入学した時」と「卒業する時」のように、反対の言葉を使っているのもいいと思います。



村木さん

たしかに、そうですね。福田さんは、自分の文章で気に入っているところがありますか。



福田さん

今年、いちばんがんばりたいことを文章の最初に一文で短くはっきりと書いたところは、工夫したところです。



村木さん

なるほど。今年がんばりたいことを最初に宣言したのですね。その後にきっかけとなったことを具体的に書くことで、決意の強さが伝わってくるのですね。村木さんの言うとおり、「小さな目」と「大きなきん張」、「入学した時」と「卒業する時」など、対比して書いてあることで、「たよられる六年生」ということが更に強調されますね。福田さんは、自分の文章のよさを見付けることができましたね。

【福田さんが書いた文章】

「一年生にたよられる六年生になる。」
 これが、わたしの今年ががんばりたいことだ。
 一年生が入学した時、わたしは教室の前で一年生をむかえた。一年生は、なかなか教室に入ろうとしなかった。ろう下から教室をじっと見つめる小さな目から大きなきん張が伝わってきた。わたしは、そっと一年生の背中をおした。教室に入っていく一年生の後ろ姿を見て、これからわたしがリードしなくては、と思った。
 一年生が安心して楽しく学校で過ごせるように、自分から進んで声をかけたり、助けたりしたい。そして、わたしが卒業する時には、あんな六年生に自分もなりたいたいと思ってもらえるような六年生になりたい。

授業アイディア例

ポイント

学習の状況に応じて、教師がペアやグループの伝え合いに参加し、文章のよいところを児童から引き出したり、児童の発言を価値付けたりすることが大切です。

課題を踏まえた指導改善のポイント⑤（読むこと）

問題 2 一 (1)

⑤ 人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりする指導

趣旨 登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えることができるかどうかをみる。

解答類型	反応率 (%)	正答
1 3・5と解答しているもの(順不同)	68.6	◎
2 3と解答しているが、5と解答していないもの	17.0	
3 5と解答しているが、3と解答していないもの	10.7	
99 上記以外の解答	2.8	
0 無解答	1.0	

徳島県
正答率
64.8%

【解答類型2, 3】

「ぼく」の「本物の宇宙船を作ることへのあこがれ」か「模型の宇宙船を見た感動」かのどちらかしか捉えることができなかつたと考えられます。この中には、複数の叙述を基に登場人物の気持ちを捉えることができなかつた児童がいたと考えられます。

(1) 森田さんは、……部①に表れている「ぼく」の気持ちについて考えています。「ぼく」の気持ちの説明として適切なものを、次の1から5までのの中から二つ選んで、その番号を書きましょう。

一 森田さんは、ふせんをはったところをもう一度読んでいます。次の(1)と(2)の問いに答えましょう。

調査問題と調査結果

学習指導要領における内容

〔第3学年及び第4学年〕 思考力、判断力、表現力等 C 読むこと
イ 登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えること。

登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉える

登場人物の行動の背景には、その行動に至るまでの気持ちがある場合が多いです。そうした登場人物の気持ちを、行動や会話、地の文などの叙述を基に捉えていくことが求められます。

学習指導に当たっては、本設問のように、登場人物の行動や気持ちを捉えることが必要となる言語活動を設定し、物語全体を見通して、複数の叙述を基に行動や気持ちを捉えることができるように指導することが大切です。

その際に、「どこからそう思ったのか」など、捉えたことの基になる叙述を明らかにすることを指導すると効果的です。児童が複数の叙述に着目することができるように、捉えたことと基にした叙述について交流する活動を設定することも考えられます。



課題を踏まえた指導改善のポイント⑤（読むこと）

問題 2 二

⑤ 人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりする指導

と	夢	※の印から書きましよう。どちらゆうで行を変えないで、続けて書きましよう。
い	をもち	
う	ち続	
こ	け	
と	ければ、	
で	い	
す	つか	
	かな	
	え	
	られ	
	る	

（正答例）

- 〈条件〉
- この物語から伝わってくることを考えて書くこと。
 - 十字以上、三十字以内にまとめて書く

徳島県
正答率
65.9%

正答率
68.5%

【森田さんの文章】

これは、過去や未来にいけるうちゅう船を作りたいと思っ
ている「ぼく」と、そんなうちゅう船を作った「老人」の物語です。
この物語は、「老人」が未来の「ぼく」かもしれないと思わせ
る表現をさがして読む楽しさを味わうことができます。それ
だけでなく、この物語を読むと、わたしは前向きな気持ちにな
ります。なぜかという、「老人」に出会った「ぼく」を通して、
この物語がわたしに伝えてくれることがあるからです。
それは、
A

二 森田さんは、物語から伝わってくることをまとめ、
すいせんする文章を書いています。次は、【森田さんの文章】
です。あなたが森田さんなら、
A に入る内容を、
どのように書きますか。あとの条件に合わせて書きましよう。

○演習 2

次の解答はどこが間違っていますか。メモをしてみましょう。

児童の反応を分析することが、学習指導の改善・充実の鍵となります。

27

(解答類型 1)

今と未来はつながっていないということ。です。

(解答類型 2)

未来からきたおばあさんが教えてくれた努力するすばらしさです。

(解答類型 3)

ふりかえると老人も宇宙船もあとかたもなく消えていたことです。

(正答例1)

- ・夢をもち続けられ、いつかかなえられるという事です。
- ・自分の夢を想像する楽しさと夢に向かって進む勇氣です。

【全文を掲載したシートの例(一部)】

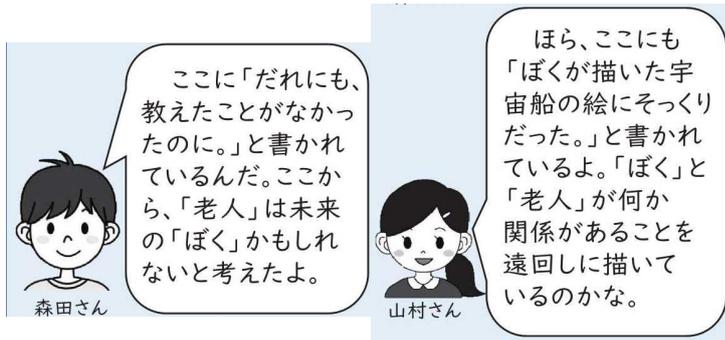
「ぼくが描いた絵とそっくりだよ。」と書かれていた。森田君は、この言葉に驚き、目を凝らして見ると、そこには「老人」が描かれていた。森田君は、この絵を見た瞬間、何かが心の中に響いた。それは、自分が描いた絵とそっくりな、未来の自分と出会う瞬間の情景だ。森田君は、この絵を見た瞬間、何かが心の中に響いた。それは、自分が描いた絵とそっくりな、未来の自分と出会う瞬間の情景だ。

「ぼくが描いた絵とそっくりだよ。」と書かれていた。森田君は、この言葉に驚き、目を凝らして見ると、そこには「老人」が描かれていた。森田君は、この絵を見た瞬間、何かが心の中に響いた。それは、自分が描いた絵とそっくりな、未来の自分と出会う瞬間の情景だ。森田君は、この絵を見た瞬間、何かが心の中に響いた。それは、自分が描いた絵とそっくりな、未来の自分と出会う瞬間の情景だ。

【物語の一部】は、野上晩編『ものがたり12か月 秋ものがたり』(2008年9月 偕成社)収録 那須田淳『銀色の幻想』による。問題作成の都合上、一部表記を改めたところがある

授業づくりのポイント

着目した叙述を複数取り上げ、そこから考えられることをノートやワークシートにまとめたり、考えたことを交流したりすることで物語の全体像を明確にする。



自分一人の読みでは気付かないことでも、交流することで気付くことがある。

授業改善

根拠となる文や文章 (叙述)

自分の意見・考え

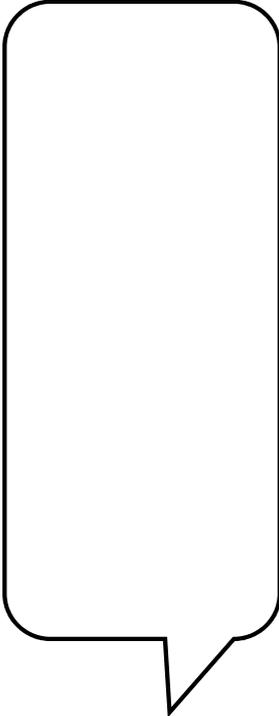
「またね。また会おうね。」からです。

結び付いていない

物語のどこから、そう考えましたか。

「女の子はさくらの木だと思えます。さくらは、毎年春になったらさくので、またというの、来年のことを言っているのだと思ったからです。」

根拠となる文や文章（叙述）



さくらは、毎年春になったらさくので、またというのは、来年のことを言っているのだと思ったからね。

「またね。また会おうね。」とあるので、「女の子はさくらの木だと思っています。」



自分の意見・考え + 根拠となる文や文章（叙述）

授業改善のポイント

授業改善のポイント

根拠となる文章（叙述）と自分の意見を結び付けて（セットにして）表現できるようにする。

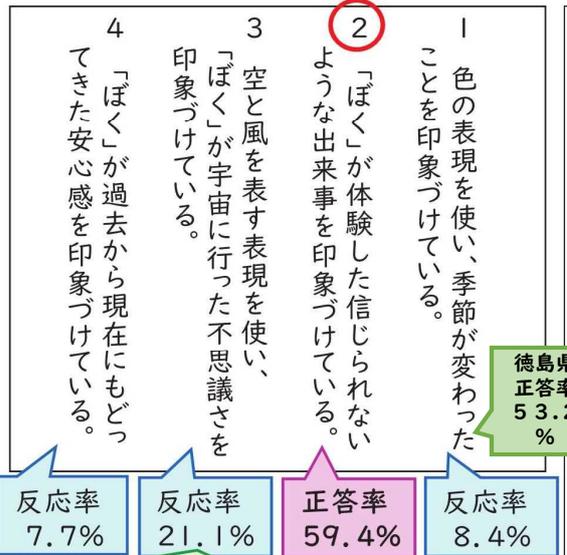
女の子はさくらの木だと思っています。さくらは、毎年春になったらさくので、またというのは、来年のことを言っているのだと思ったからです。

「またね。また会おうね。」から、



⑤ 人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりする指導

調査問題と調査結果



【解答類型3】

空と風の表現を使っていることを捉えることはできたが、「ぼく」が宇宙に行った話ではないため、物語の全体像と関わらせながら表現の効果を考えることができなかったと考えられます。

読み終わった後も物語の世界にひたることができるとおすすめの作品だ。

B

この物語は、主人公の「ぼく」が自分と同じ名前のもけい店で「老人」と出会うことから始まる。「老人」は、未来の「ぼく」のすがたかもしれないのだが、読者にそう思わせる表現が文章全体に散りばめられている。そのため、読み進めるうちに、物語の世界にどんどん引き込まれていく。そして、最後の一文「ただ、透明な空の青さのなかで、ススキの穂波が銀色に光り、風にそよんでいるだけだった。」は、

【山村さんの文章】

三 同じ学級の山村さんも、「銀色の幻想」を読み、すいせんする文章を書いています。次の【山村さんの文章】のBの中に入る内容として最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

学習指導要領における内容

〔第5学年及び第6学年〕 思考力、判断力、表現力等 C 読むこと

エ 人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすること。

表現の効果を考える

表現の効果を考えるとは、想像した人物像や全体像と関わらせながら、様々な表現が読み手に与える効果について自分の考えを明らかにしていくことです。

学習指導に当たっては、第3学年及び第4学年の「エ 登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わり結び付けて具体的に想像すること」と、第5学年及び第6学年の「エ 人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすること」を系統立てて指導することが大切です。

また、表現の効果を考えることができるようにするためには、感動やユーモアなどを生み出す優れた叙述、暗示性の高い表現、メッセージや題材を強く意識させる表現などに着目して読むことを指導すると効果的です。



学習指導に当たって

- 本年度の全国学力・学習状況調査の調査問題の趣旨を踏まえ、「授業改善」について、【充実させたい学習活動】として提示すると…

充実させたい学習活動

充実させたい学習活動 1

互いの立場を明確にしながらか計画的に話し合い、自分の考えをまとめる学習活動(話すこと・聞くこと を主に)

充実させたい学習活動 2

文章全体の構成や書き表し方に着目して、文や文章を整える学習活動(書くこと を主に)

充実させたい学習活動 3

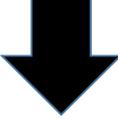
目的や意図に応じ、複数の叙述(情報)を関係付け、自分の考えをまとめる学習活動(読むこと を主に)

充実させたい学習活動

充実させたい学習活動 1

互いの立場を明確にしながらか計画的に話し合い、自分の考えをまとめる学習活動

(話すこと・聞くこと を主に)

具体的には  こんな場を重ねよう。

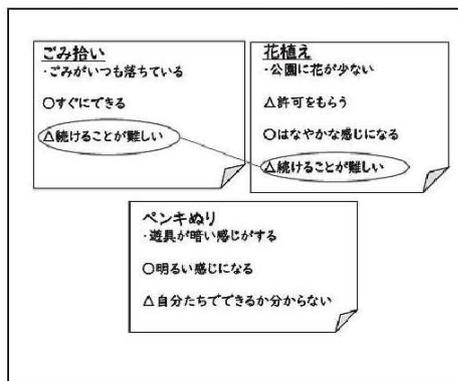
A 話し合いの目的や方向性を検討する。

B 話し合いの展開や内容を踏まえて互いの意見を整理し、自分の考えをまとめる。

話し合うとき、**目的に合った方法**で情報を整理すると、自分の考えをまとめる際に必要な情報が明確になる。

授業づくりのポイント

【立場ごとに記録する(例1)】 【よい点と問題点に分ける(例2)】



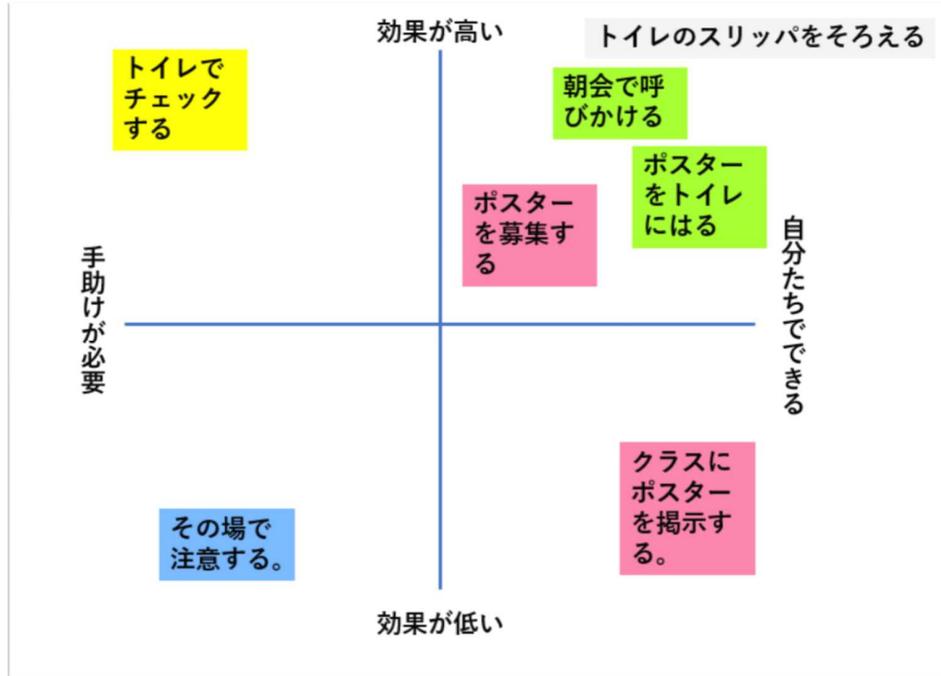
	ごみ拾い	花植え	ベンキぬり	
よい点	・すぐにできる	・はなやかな感じになる	・明るい感じになる	
問題点	・続けることが難しい	・許可が必要・続けることが難しい ・花の準備が必要	・自分たちでできるか分からない ・ベンキが必要	

【観点を決めて比べる(例3)】

	すぐにできる	続けやすい	許可がいるか
ごみ拾い	○	△	○
花植え	△	△	△
ベンキぬり	△	○	△

話し合いを通して得た気づきが、整理されることが有効である。

授業づくりのポイント



ICTやホワイトボードを活用して気づきを整理する。

充実させたい学習活動

充実させたい学習活動 2

文章全体の構成や書き表し方に着目して、文や文章を整える学習活動

(書くことを主に)

具体的には **こんな場を重ねよう。**

- C 相手や目的を明確にして推敲する必要性を実感することができる言語活動を位置付ける。
- D 推敲する観点を明確にする。
- E 書き直した文章のよさを確認する。

ICTを活用して推敲する

詳細は → 「令和4年度 全国学力・学習状況調査 報告書 小学校 国語」p.53



島谷さん

この構成で、私の考えがみんなにちゃんと伝わるかな。最後の段落を切り取って、はじめにもってくるか…そもそも、私がいちばん伝えたいことは何かと言うと…

【文章1】

この話を聞き、五年生の時にさいばい委員会
自分が行った活動をふり返りました。そして、当
番の日に水やりをするだけで、南さんのように、
みんなのために新たな活動を提案できなかったこ
とをばんせいしました。

一文が長い

わたしは、五年生の時、美化委員長の南さんが
卒業する前に話してくれた、みんなにそうじ用具の
正しい使い方を知ってほしいという思いをもち、
正しく使うことができている学級の様子をろくが
して各学級にしようかいしたという活動がすば
らしいと思いました。

わたしは今年、運動委員になりました。運動が
苦手な人もしたしむことができるように、ルール
や道具をくふうした、おに遊びやボールゲームを
各学級にしようかいしたいです。

いちばん伝えたいこと



いちばん伝えたいことを文章のはじめに書けば、読む人の印象に残るかな。それと、南さんの話のところの一文が長いから直したいな。

書き直した【文章2】

わたしがこの一年間でがんばりたいことは、
運動委員としてみんなのことを考えた新たな活
動を進めることです。

そう考えたのは、五年生の時、美化委員長の南
さんが卒業する前に話してくれた、活動への思い
がすばらしいと思ったからです。南さんは、みん
なにそうじ用具の正しい使い方を知ってほしいと
いう思いをもち、正しく使うことができている学
級の様子をろくがして、各学級にしようかいした
そうです。

この話を聞き、五年生の時にさいばい委員会
自分が行った活動をふり返りました。そして、当
番の日に水やりをするだけで、南さんのように、
みんなのために新たな活動を提案できなかったこ
とをばんせいしました。

わたしは今年、運動委員になりました。運動が
苦手な人もしたしむことができるように、ルール
や道具をくふうした、おに遊びやボールゲームを
各学級にしようかいしたいです。



いちばん伝えたいことをはじめに書いたことで、改めて自分の考えがはっきりしたな。これで、自分の考えがより伝わると思うな。

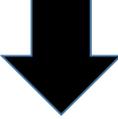
授業づくりのポイント

整った文章になったことを児童が自覚することが大切。書き直す前と後の文章を比較すると効果的。

充実させたい学習活動

充実させたい学習活動 3

目的や意図に応じ、複数の叙述(情報)を関係付け、自分の考えをまとめる学習活動(読むこと を主に)

具体的に  こんな場を重ねよう。

- E 着目した複数の叙述を基に考えたことを交流する場面を設定する。
- F 表現の効果を考える。

43

授業づくりのポイント

物語全体を見通すことができるような**全文シート**を活用し、場面と場面を関係付け、複数の叙述を矢印で結んだり、それらからどのよう^に考えたのかを書き込んだりできるようにするのが効果的です。
拡大した全文シートを黒板に掲示すると、叙述に即しながら結び付け方を指導することもできます。

- 1 いくつかの視点を手がかりに、心に響く文を複数見付けさせる。
 - ・登場人物の行動、会話、心情、相互関係
 - ・描写(人物の描かれ方・情景描写)、構成の工夫、表現の特徴
- *情景描写から、登場人物の心情を想像する。
- *象徴性や暗示性の高い表現から、メッセージを捉える。
- 2 その文章を比較したり、関係付けたりする中で、根拠を明確にさせる。
- 3 指導のねらいに応じた語彙指導を工夫する。

《活用例》

心に響いた物語を推薦しよう。(推薦カード等)

「わらぐつの中の神様」杉みき子(光村図書)

「大造しいさんとがん」椋鳩十(東京書籍)

複数の場面の叙述を相互に関係付ける。

「不思議な出来事が描かれている物語を読み、友達とすいせんし合おう」
 ～登場人物の相互関係や心情に着目し、人物像や物語の全体像を想像する～
 〈実施対象学年〉第5・6学年

詳細は ▶ 「令和4年度 全国学力・学習状況調査 報告書 小学校 国語」pp.41-47

本授業アイデア例では、問題 2 で取り上げた物語「銀色の幻想」を活用した指導事例を単元の学習の流れに沿って紹介します。

授業アイデア例

不思議な出来事が描かれている物語を読み、友達と推薦し合う

【学習の流れ】
 選んだ本を活用する学習の例

- ① 学習の見通しをもつ。
- ② 気になる本を数冊読み、自分が推薦する物語を決める。
- ③ 選んだ物語を読み、気になるところに付箋を貼り、登場人物の相互関係や心情などについて描写を基に捉える。
- ④⑤ 物語の全体像を具体的に想像し、推薦する文章を書く。
- ⑥ 友達が書いた推薦する文章を読んで交流する。
- ⑦ 友達が推薦した物語を読み、単元全体を振り返る。

【学習の流れ(別案)】
 共通教材を活用する学習の例

- ① 学習の見通しをもつ。
- ② 共通教材(教科書教材等)を読み、友達に推薦することを意識して気になるところに付箋を貼り、交流する。
- ③ 登場人物の相互関係について描写を基に捉える。
- ④⑤ 物語の全体像について考え、推薦する文章を書く。
- ⑥ 友達が書いた推薦する文章を読んで交流し、単元全体を振り返る。

ポイント

単元の目標を実現するために適した言語活動を、児童の学習の経験や状況を踏まえて位置付けることが大切です。本授業アイデア例では、[知識及び技能]の(3)オの読書に関する指導事項や「学びに向かう力、人間性等」に関する目標との関連を図っています。

めあて

不思議な出来事がえがかれている物語をすいせんするためには、物語の全体像を考えよう。

「どんな物語か」を伝えるときは

- ★登場人物の人物像
- ★登場人物同士の関係
- ★物語の展開
- ★様々な表現

などに着目

物語全体を通してえがかれている

内容面

「どのようにえがかれているか」を伝えるために使う言葉の例

- ・○○という一文が
くを印象づけている。
- ・○○な表現が文章全体に
散りばめられている。
- ・○○を味わうことができる物語
- ・○○を通して、
○○が伝わってくる物語

表現面

物語の全体像

授業づくりのポイント

物語の全体像を想像する場合、「どんな物語か」という内容面だけでなく、「どのように描かれているのか」という表現面にも着目することが大切。そのためには、推薦する文章をまとめる際に使う言葉などを具体的に考えることができるようにすると効果的。

自分の文章のよさを書き、学級全体で読み合う

【小池さんの振り返り】
 ぼくが書いた文章のよ
 いところは、ことわざを
 引用したところですが、何
 か「最初の戦うため」に
 「いちばん難しい」という
 ことを分かった上で、
 二つのがんばりたいこと
 を段落ごとにまとめ、
 書くことができました。



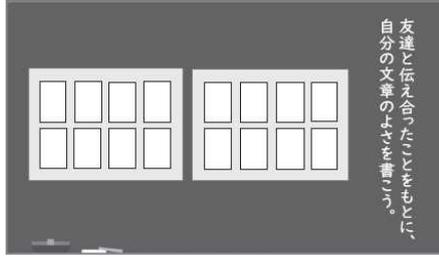
【小池さんの振り返り】

【福田さんの振り返り】
 わたしが書いた文章は、
 最初にはっきりとなりた
 自分の姿を宣言したのが
 よかった。きっかけとなっ
 た一年生が入学した時の
 出来事を具体的に書くこ
 とで決意の強さも伝わるの
 だと思った。



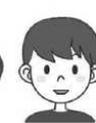
【福田さんの振り返り】

福田さんの振り返りを読むと、僕と一緒に、最初に簡単に書いて、後から具体的に書いたんだな。福田さんが書いた文章も読みたいな。



小池さんみたいに引用することで、自分の思いを伝える方法もあるんだなあ。

おじいちゃんに成長した姿を手紙で伝えたいな。



授業づくりのポイント

自分の文章を読み返したり、そのよさを見付けたりする態度が習慣化する。

学習指導の改善・充実を図るポイント

POINT 1 定着に課題がある指導事項の明確化

カリキュラム・マネジメントの推進

- 全国学力・学習状況調査の結果から明らかになった課題については、調査の対象学年だけでなく、学校全体で共有し、系統性を意識した **組織的な学習指導の改善・充実**につなげることが大切です。
- 特に、**定着に課題がある指導事項(資質・能力)**を明確にし、年間指導計画等に反映させるなどして、螺旋的・反復的に繰り返しながら学習し、定着を図ることが大切です。
- 単元づくりにおいては、年間指導計画等を基に、単元で取り上げる指導事項を明確にすることが大切です。その上で、指導事項を身に付けるために適した **言語活動**を位置付け、指導事項を踏まえた **評価規準**を設定することが基本です。



POINT2 児童のつまずきに応じた学習指導

指導と評価の一体化を図る

- 「解答類型」は、児童一人一人の具体的な解答状況を把握することができるように、設定する条件等に即して解答を分類・整理しています。「解答類型」に表れた児童一人一人のつまずきを捉え、学習状況の改善を図ることが大切です。
- 「授業アイデア例」に示したように、児童一人一人のつまずきに応じて指導することが大切です。



「主体的・対話的で深い学び」の実現

- 児童が最後まで目的を見失わずに主体的に言語活動を遂行できるように、単元全体の学習を見通す場面や学習の状況を振り返る場面を設定することが重要です。

振り返る場面の例



教師

必要な情報を見付けるためにどのような工夫をしましたか。



どこに何が書かれているかを考えながら文章全体を読んだら、必要な情報が書かれている場所を見付けることができました。



文章中の分かりにくい言葉が、図のどの部分と結び付くのかを考えながら読むと、より理解しやすいと思いました。

どのように読むと効果的かを児童自身が振り返り、説明できるようにすることが大切です。

児童一人一人の学力・学習状況を捉え、
児童一人一人の学力・学習状況に応じた
学習指導の改善・充実を図りましょう。

これらの資料は、国立教育政策研究所のウェブサイトから
ダウンロード・視聴することができます。
<https://www.nier.go.jp/kaihatsu/zenkokugakuryoku.html>

